

先日、30 度を超える蒸し暑い日の午後。ボランティアサークルの学生が新座キャンパスのボランティアセンターに大きな荷物を抱えて来訪しました。

「今から小学校の学童に届けてきます」

荷物の中身はたくさんのおもちゃでした。ピンク、ブルー、紫。淡い色の折り紙で作ってあるものや、ペットボトルや厚紙を組み合わせたもの。野球盤やけん玉…。

一つ一つが学生たちのオリジナルで、本当に手が込んでいました。

遊ぶ子どもたちのことを考えて字にふりがなを付けていたり、遊びの手引書が添えてあったり、その丁寧な思いやりこそがまさに「volunteer」だとふと気が付きました。

コロナ禍の中、サークルとして学童で直接子どもたちとふれ合う事はできず、1 年以上…。にもかかわらず、こうして「繋がり」を何よりも大切にしているサークルの学生の皆さんの姿勢は、子どもたちのみならず私たちスタッフの心も豊かにしてくれます。

「いってらっしゃい」と見送った後、喜ぶ子どもたちの表情に思いを馳せると、さらに嬉しさと胸がいっぱいになりました。

(ボランティアコーディネーター茅)



CONTENTS

- (1) ボランティアセンターからのお知らせ
- (2) 陸前高田サテライト・東日本大震災復興支援関連情報
- (3) RSLセンターからのお知らせ

(1) ボランティアセンターからのお知らせ

【緊急事態宣言中のボランティア活動について】

緊急事態宣言の発出を受けて、オンラインの活動を除き、対面で実施するボランティア活動を、本学としては、原則として認めることができません。

これは、みなさんが参加するボランティア活動が、新型コロナウイルスの感染の拡大につながる危険性があるからです。また、ワクチン接種が進んでいるとはいえ、活動先には子どもや未接種の高齢者、基礎疾患をお持ちの方など、感染したら重篤な状況になる可能性が高い人がいらっしゃいます。

ボランティア活動は、「他者」を想い、「支え合う」ことによって成り立ちます。このように感染リスクの高い方々を想いやり、活動を敢えて中止・延期することも、ボランティア精神に基づいた行動であると考えます。

自己責任においてボランティア活動を行いたいと考えている学生についても、本学とし

では、緊急事態宣言期間中は上記の通り、みなさんに自粛を要請します。今本当にその活動が必要なのかどうかを十分に考えてから行動するようにしてください。

しかしながら、今すぐに活動ができない状況の中でも、自分の興味関心のあるものにアンテナを立てておくことは大切です。ボランティアに関する話が聞きたい、どんなことができるか知りたい、参加した学生の話が聞きたいなど要望がありましたら、ぜひコーディネーターとお話しましょう。

夏季休業期間の開室時間は以下の通りです。

平日：10:30～15:30

※日、祝日および授業休講日は閉室

※面談希望の方は事前に volunteer@rikkyo.ac.jp までお問合せください。

zoom での面談も可能です。

その他の詳細については、こちらをご覧ください。

< 7月14日以降のボランティアセンターの利用上の注意について >

https://spirit.rikkyo.ac.jp/volunteer/_layouts/15/Vc5.Spirit.PortalV2/Post.aspx?ID=00047665

【バリアフリー映画上映会ワークショップ報告】

～学生コアメンバー17名が決まりました!～

2021年度のバリアフリー映画上映会に向けて、春学期2回のワークショップ、そして学生コアメンバーの説明会が開催され、この度17名の学生メンバーが決定しました。

2回目のワークショップでは「バリア（壁）について考えよう」というテーマで少人数によるディスカッションを行いました。

「大学生や私たちが感じる「バリア」とは何か」、「コロナ禍の中でのバリアの形は」…など様々な意見が飛び交い、短い時間ではありましたが色々な考えに触れるよい機会になったのではないかと思います。

以下、参加者のみなさんからの意見です（一部抜粋）

- コロナ禍によりウィルスよりも「周りの目」を気にすることが増えた
→（マスクをしていない・外出時に自粛していない等）友達と会えない。
- 一人暮らしの方は誰とも話せず孤立してしまう。人間関係の構築が難しい。
→人との繋がりを伝えるような映画上映会をしたい。
- 繋がりの希薄・耳が聞こえない方は口話ができない。
→医療従事者の家族が取り残される感覚になる。
- 社会全体の問題として捉えると、オンラインでの繋がりを能動的に見つけていくこと。
それができない方への配慮を（基礎疾患のある人の家族、その子ども）。
→上映会では、一人でも多くの方（取り残されている・オンラインについていけない子ども・高齢者の方）に向けて発信できたらよいのではないか。
- オンラインに取り残されている人たち（デジタルデバイト）も増えている。
- 大学生だけがオンライン授業のまま、取り残されている。
→人に気軽に話しかけづらく何気ない会話もしにくい。
- 対面だとマスクが必須なので、オンラインの方が、顔が見えてコミュニケーションが取れるのでは？
→オンラインだからこそできること・新しいつながり方があるのかもしれない。

ネガティブな意見だけではなく、「コロナ禍」だからこそできることという視点のポジ

ティブな意見もたくさん出てきました。

7月26日、17名のバリアフリー映画上映会学生コアメンバーも決定！しました。

夏休み中のミーティングを経て、秋学期から本格的な活動が始まります。

2021年だからこそできる、立教大学バリアフリー映画上映会に向けて、みなさんとボランティアセンターは一丸となって頑張っていきます！！



【ボランティアセンター・学生サポーター始動しています！】

ボランティアセンターでは今年度から、学生サポーター制度を導入しました。

7名の学生サポーターは、ボランティアセンターのプログラムの企画運営、学生同士の学生支援、広報などに関わることとなります。

春学期は主に zoom でのミーティングを行い、コロナ禍の今の学生に、ボランティア活動や現場の魅力をどう伝えていくのか、様々な意見を交換しました。

ボランティア経験者の4年生3名、そしてボランティア活動に意欲的な1・2年生4名のチームです。

夏の研修を経て、秋学期からボラカフェをはじめ様々なプログラムを検討しています。

「立教大学ボランティアセンターだからできること」にこだわり、学生の皆さんが社会へ繋がる第一歩のためにがんばります！！

(2) 陸前高田サテライト・東日本大震災復興支援関連情報

みなさん、こんにちは！陸前高田サテライト事務局です。今回は陸前高田市を含む気仙地域をエリアとする地元紙「東海新報」（2021年7月20日掲載）で、本学野球部が陸前高田市で開催している「立教野球教室@陸前高田」が言及されていたので、ご紹介します！

7月18日、陸前高田市出身で青森の八戸学院大学に通う村上元太さんが、同校野球部員と共に同市で小学生向け野球教室を開催しました。村上さんがこの教室を開催したきっかけのひとつが、本学野球部が同市で開催している「立教野球教室@陸前高田」だったそうです。

「立教野球教室@陸前高田」は東日本大震災発生から1年後の2012年に、本学野球部が陸前高田市の子どもの向けに開始し継続してきた野球教室です（現在はコロナ禍の影響で開催できていませんが…）。村上さんは震災で実家が全壊する被害を受けながらも、周りからの応援に支えられ野球を続けていました。その中で、中学生時代に本学の野球教室で大学生と交流したことや、高校時代に自身が野球部員として地元保育園児たちに野球を教えたことが刺激となり、「大学生になったら地元で野球を盛り上げるイベントを開催したい」と夢を膨らませていたそうです。

本学野球部が息長く継続してきた野球教室。そのスピリットは、参加してくれた子ども達にもきちんと受け継がれています！

【東海新報とは】

岩手県大船渡市、陸前高田市、住田町をエリアとした地域紙。本学図書館でも閲覧可能です。ちなみに、現在の東海新報社代表取締役は本学卒業生です。

※2015年、当時の本学復興支援本部長との対談記事

<https://www.rikkyo.ac.jp/closeup/topics/2014/0301.html>

立教野球教室@陸前高田（2015年）



（3）RSL センターからのお知らせ

2021年度秋学期 全学共通科目

立教サービスラーニング（RSL）実践系科目の説明会を開催します！

立教サービスラーニング（RSL）は、立教大学の建学の精神を背景として、社会に内在する様々な課題について「大学での学び」と「現場に生きる人との関わりを通じた学び」を往還しながら学修する、活動参加型の教育プログラムです。

2021年度秋学期実践系科目の履修についての説明会をオンライン（Zoom）で開催します！「現場」に関心のある方、「一歩を踏み出したい」といった方など、みなさんの参加をお待ちしています！

▶ホームページで、学生体験談動画等もご覧いただけます。

*視聴等にはV-CampusIDが必要です。

RSLセンターHP：<https://spirit.rikkyo.ac.jp/rsl/SitePages/index.aspx>

▶最新情報はTwitterをチェック！ [@rikkyo_rsl](https://twitter.com/rikkyo_rsl)

【2021年度秋学期 RSL 実践系科目（4科目）説明会日時】

・8月25日(水)13:30～14:30 (Zoom)

2021年度新規開講！ 「RSL-グローバル」

・8月26日(木)13:30～14:30 (Zoom)

秋学期実践系人気3科目の合同説明会！

「RSL-コミュニティ(池袋)」 「RSL-コミュニティ(埼玉)」

「RSL-ローカル(南魚沼)」

履修を希望する方は必ず参加してください。

申込は「立教時間」で「RSL」と検索！

RSLセンター（全学共通科目）
 秋学期実践系科目 **新規開講**
「RSL-グローバル」
説明会

8月25日(水) 13:30~14:30
ZOOM開催
申込・詳細は立教時間



RSLセンター（全学共通科目）
秋学期実践系3科目
合同説明会

8月26日(木) 13:30~14:30
ZOOM開催
申込・詳細は立教時間

RSL-ローカル(南魚沼) 雪ほりや住民との交流をとおして自然との共生や持続可能なコミュニティについて考えます。	
RSL-コミュニティ(池袋) 池袋に関わる方々へのインタビューをとおして多文化共生と池袋地域のあり方をみつめます。	
RSL-コミュニティ(埼玉) 埼玉県内の学習支援教室に参加して『見えない貧困』の現実と向き合います。	

<連絡先>

立教サービスマーケティング(RSL)センター

E-mail: rsi@rikkyo.ac.jp TEL: 03 - 3985 - 3819

キャンパス: 池袋キャンパス 5号館 1階/新座キャンパス 7号館 2階

窓口開室時間: 平日 10:30~15:30 / 土 10:30~12:30 (新座キャンパスは閉室)

※夏季休業期間中は開室時間が異なりますのでご確認ください。

立教大学ボランティアセンター

◎池袋キャンパス

場所: 5号館 1階

開室時間: 月~金 9:00~17:00

土曜日 9:00~12:30

◎新座キャンパス

場所: 7号館 2階

開室時間: 月~金 9:00~17:00

※新型コロナウイルス感染拡大のため、現在、窓口は短縮時間にて開室しています。

月~金 10:30~15:30

土曜日 10:30~12:30 (新座キャンパスは原則として閉室です)

※日、祝日および授業休講日は閉室

※休日授業日は、月~金、土の各曜日通りに開室

◎ホームページ

http://www.rikkyo.ac.jp/campuslife/support/extracurricular_activities/volunteer.html

◎メールアドレス

volunteer@rikkyo.ac.jp

◎TwitterID @rikkyo_volucen

http://twitter.com/rikkyo_volucen/

©Instagram

https://www.instagram.com/rikkyo_vc/?hl=ja

配信停止を希望の場合は以下の Google Form を送信してください。

<https://forms.gle/xFtZVvd94Je1nJwm7>

(C)2019 RVC all rights reserved.
